

職員室とつながり合い

子どもを支える保健室

京都市南区東九条地域の陶化・東和・山王の3小学校と陶化中学校が統合され、平成24年4月に開校した施設一体型小中一貫教育校「凌風学園（京都市立凌風小学校・京都市立凌風中学校）」を訪問しました。



5年生から9年生の下駄箱は、玄関にあります。1年生から4年生の下駄箱は、教室前があるので、外階段で教室へ向かいます。



校長室と職員室に隣接した保健室

保健室には、小学校籍と中学校籍の2名の養護教諭がおられます。小学生対応・中学生対応と役割分担はありますが、その場の状況に合わせて、お二人で連携されています。

9年間のつながりある保健管理で、子どもたちの成長を経年的にサポートされています。



職員室と保健室は、ドア1枚でつながっています。子どもたちの様子をすぐに連絡できるので、担任や学年教員、管理職と連携して対応ができます。

ドアは、両側から鍵がかけられるようになっているので、必要な時には鍵をかけることができます。



「2番のベッドにいますよ。」



折り畳み式のベッドが4台あり、ベッドだけでなくカーテンにも番号のカードがつけてあります。担任がいつ来ても、間違えてカーテンを開けることはありません。

2つの救急処置台(校舎内出入口・運動場側出入口)



運動場側の出入口には、足洗い場や洗面台、洗濯機もあります。

保健室の中に倉庫とトイレ・シャワー室



倉庫の中には、保存文書が学年ごとに分類して保存されています。



室内の奥には、トイレとシャワーが設置されています。緊急時の対応にとっても役立ちます。

誰もがわかるように整理整頓



保健室内の棚や書類庫には、すべてラベルが貼ってあります。誰もが必要な時に使いやすいように工夫し、養護教諭不在時でも対応できるように教職員へ周知されています。

保健室前



学年	番	名	点検	補充	備考
5年	1組	(女)	2	名	名前
5年	2組	(男)	3	名	名前
5年	3組	(女)	1	名	名前
5年	4組	(男)	2	名	名前
5年	5組	(女)	3	名	名前
5年	6組	(男)	1	名	名前
5年	7組	(女)	2	名	名前
5年	8組	(男)	3	名	名前
5年	9組	(女)	1	名	名前

保健安全委員会は、5年生から9年生の各クラスの委員で活動します。

当番制で各学年フロアの手洗い石鹸やトイレトペーパーの点検・補充を行います。

階段踊り場には、養護教諭が担当している掲示スペースがあり、かわいいクマさんが、メッセージを伝えます。このクマさんは、養護教諭のアイデアで季節や行事に合わせて、服装が変わるので、子どもたちも楽しみにしています。

